



ハッピー姿の三人の餅つきを指導する総監督は川崎嘉一郎さん。職員右から、柴田泰子。塩田智美。倉島政伸。

「お正月を迎えるには、やっぱりお餅つき」

「一陽来復」を祈念して、八重桜ではみなでお餅つきをし、元旦を迎えました。

「一陽来復」とは、悪いことや苦境の後に、善いことや幸運がやっ
と訪れることのとえです。

昨年三月十一日に東北・関東地方に大震災が起きて多くの方々が無
曾有の苦境に直面しました。いまでも不自由や困難に向かいあつておら
れる方々の生活拠点が少しでも早く復旧・復興して、あまねく幸いが
きつと訪れますように。

デイサービス八重桜 施設長 綾部 俊治

毎年元気に過ごして「丸め隊」来年もヤルゾー!!



今年も餅丸め隊の手さばきは変わらさ
ず、冴えていました。



お餅丸めを終わり職員と一緒に会心の
ピース!

新年——明けましておめでとうございます。

私の記憶——若宮おん祭り

師走の十七日に「春日若宮おん祭り」を見物しました。春日大社の第三殿の天兒屋根命（あめのこやねのみこと）と第四殿の比売神（ひめがみ）の神はご夫婦であり、出来た子供が若宮です。その若宮のための春日若宮社が創建された翌年（1136年）に「おん祭り」は始められました。

当時は飢餓や疫病が民を苦しめ、時の関白・藤原忠通が万民救済の為に執り行つて、以後毎年行われ、途切れることなく875回も続いています。



奈良で育った私にとって十二月十七日は

最も楽しみな一日でした。なかでも猿沢池から三条通りにかけて川蟹の店が幾つも並んで、茹で鍋から立ち昇る独特の香りが行き交う人を惹きつけていましたが、残念ながら今では見かけなくなってしまうました。他にはサーカス小屋、ろくろ首、曲芸等の見世物小屋が並んでじんたが響き、くじ引き、詰め将棋、ノートの叩き売り、がまの油売りもどきの怪しげな薬売り等が展開していて、楽しみの少ない当時の子供達はお祭りを堪能したものです。

「若宮おん祭り」は貴重な文化遺産であり観光資源なので、もっと活用宣伝して、都市発展に役立てつつ閉塞感に包まれる日本全国に「元氣印」を奈良から発信したいものだと思います。



株式会社八重桜

代表取締役社長 中山 實男

私の今年の抱負二つ



人間には五感がある。視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚だが、一説によるとその使用割合は視覚の八十七%を筆頭に先述の順であり、味覚はわずかの1%だという。

言葉で伝えやすい感覚、長く記憶に残る感覚、感動を覚える感覚はいずれも視覚入力によるのだという。このように人間は視覚に依存して様々な判断をしている。料理の味も色つや、形状、など見た目によって美味しく感じることも少なくない。

「まず目が喜び、そして舌が喜ぶ」という私の料理作りの信念もこの視覚効用を起点にしている。「目が喜ぶ」お食事づくりに今年も精を出したいと思う。

ところで、昨年暮れのNHK番組で「坂の上の雲」を見ました。日露戦争を題材にとった内容ですが、改めて、あの時「よくぞロシアに負けなかったことよ」と思った次第です。まさに「その時、歴史が動いた」勝利だった。当時の日本人の働きを見せられて、「何事も思うて為さざればならざること」と肝に銘じたことです。

新年を迎えて、私たちの介護サービス事業においても差し迫る高齢者の、なにかんづく要介護で独居の方々の「住まい」の提供を新たな「使命」と定めて「サービスピ付き高齢者向け住宅」の整備事業への貢献元年したいと思います。

株式会社八重桜 代表取締役顧問 西 勝康

デイ&ナイトサービス 八重桜では…

十二月十四日の創作会では今年の干支の「辰」がテーマでした。辰の「切り絵」に取り組む方々、サントの「ステンドグラス風飾り」に挑戦する方など、楽しい多様な活動でした。

来年も陶芸をはじめ大いに創作に取り組んで頂きます。

施設長 藤本 勉



年末には…デイサービス八重桜の「時の流路」は多様でした。

ミンクのウクレレ演奏会

今年もミンクの小松泰文さんと村上恵子さんお二人が来てくださいました。白井良成氏も加わって下さって、珍しい尺八との合同演奏も体験しました。また、職員の西村ロウエナさんも参加してフラダンスを踊り、多様なコラボレーションにみんな拍手喝さい!! 楽しかった! 感謝!



クリスマスコンサート

オールウエイズが公演

奈良市の近鉄新大宮駅近くでライブ活動しておられる「オールウエイズ」が初めて来苑して下さいました。作詞と作曲担当のアンクルテッド氏、ライブ店のマスターのクリス小田氏、低音が美しいケニー梅川氏の三名様でした。

フォーク全盛時代の懐かしい音楽性に包んで美しいクリスマスソングを歌って下さいました。有難うございました。



新しい時の流路に学生さんも加わって下さっています。

昨年からはデイサービス八重桜で利用者の皆様と親しく楽しい会話をさせて頂き「介話ボランティア」が発足しました。奈良で通学する学生さんたちです。

昨年十二月十八日に、学生さん同志の初めての交流会を行いました。高齢な方の「知恵袋」と若い学生さんの「純粹な夢」を交流させて頂きたいと願っています。





庭の元気な花を見に来て下さいネ！
施設長 窪田 昌嗣



デイガーデン八重桜

花を植えた庭にいつものように
新鮮な時が流れています。

昨年みんなでガーデンシクラメンをいっぱい植えました。寒い外でも、花は美しく微笑んでくれてます。花に負けず利用者の皆さまもお元気です。

Day garden デイガーデン

花の植え替えは上着を着て外でやりましたよか？とご提案。「エー寒いから、中でしょ！」と、鍵村チエ子さまと松本博子さまからの即答でした。でも「昔やってたから！」とおっしゃってあつという間に綺麗なお花達が整列しました。職員・坂谷好美が今日も教えられました。



デイガーデン新薬師の花も見に来て下さいネ！

施設長：中川 雅義

デイガーデン新薬師

ソシオエステティック

明けましておめでとございます。今年も、皆さま喜んで頂いているソシオエステティックを通して、「思い込みの援助」から「思いやりの援助」への心の輪を広げたいと思います。

ソシオエステシャン 李清美



左は吉永節様

俳句教室発表句

(敬称を略します)

秋日和畳に揺れる樹の葉陰
威勢よく杵の音聞きつ餅丸め
御神楽を神妙に聞きかしまる
年金がお年玉になる年の瀬かな
晴れ着きて娘らのにぎわう二月堂

松本 美佐子 畳に映る梢の葉影、抒情を感じます。
北 ヒデノ 八重桜のお餅つき楽しかったですね。
伊勢 久子 厳肅な気持ちになりますね。
加藤 寿美江 孫のためなら頑張りたいですね。
浅川 純子 華やかな晴れ着：着たいです。



塩田 智美 (俳句教室担当)

八重桜の掲示板

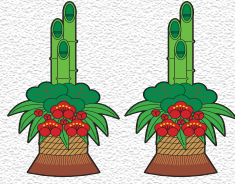
新年明けましておめでとうございます。

小規模通所介護

デイガーデン 八重桜

利用者様、職員とも笑顔で新年を迎えることができました。

職員のお正月の過ごし方はさまざまです…施設長は仕事、夜はこたつでぬくぬくとテレビを見る。女性職員は、家族そして友人とお酒をいつも以上に呑むと正反対な過ごし方ですねと初笑い。今年も笑顔いっぱいでお待ちしております。



デイサービス 八重桜

新しい1年が始まりました。皆さんとともに楽しく笑いの絶えない1年になるよう八重桜スタッフ同心新たに頑張っています。今年も1月の新年会を始め年間を通して様々なイベントを考えています。元気で笑顔で皆様のお越しをお待ちしています。

デイハウス 八重桜

新年。今年もスタッフは元気いっぱいです。毎月恒例の貼り絵も続けます。1月は、羽根突き型の貼り絵に挑戦しようと思っています。皆様と一緒に笑顔の絶えないデイハウスで頑張ります。



介護主任 西岡 真由美

デイガーデン 新薬師

2012年、新しい年を迎えてデイガーデン八重桜の庭はたくさんのお花でより一層華やかです。

庭から一歩中へ入ったテラスで、寒さに強いお花たちの寄せ植えに挑戦しようと思います。

居宅介護支援事業所 八重桜

インフルエンザの予防注射はもう済ませましたか？

この季節は特に、朝の布団から起き出す時や、トイレへ行かれる時は冷えますので特に要注意です。“フー”と倒れ込んだり、頭痛が起こったりします。また、手足が冷え、ひどい時はしびれたりします。こんな季節は、部屋やトイレを温めることや手浴・足浴をお勧めします。コタツにばかり入らず、時にはデイサービスへ行かれることもお勧めです。

デイ&ナイトサービス 八重桜

年末年始の忙しさに家の大掃除も放ったらかしで、家で怒られ、会社で怒られ？「とほほ…」の新年を迎えてしまいましたが、近所の神社へ初詣に行き「家族の健康と利用者様の健康を」お祈りしてきました。さすが施設長ですなー！

今年も5日・6日は、恒例の初詣を柳澤神社へ企画しております。お参りに行くよりもおみくじを楽しみしている職員もいるようですが…まあ安全に行きましょう。！

ステイケア 八重桜

3回目のステイケアで迎えるお正月あったかいこたつはないけれどみんなで遊ぶふくわらいもないけれど笑ったのしく心もポカポカするようなスタッフが皆様を暖かくお迎え致します。

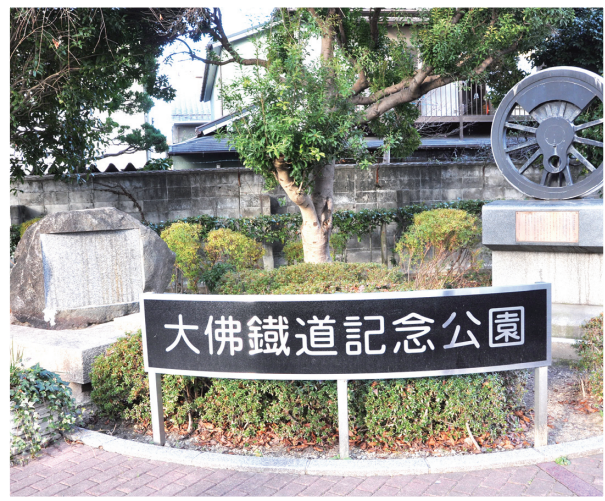


カメラ散歩

中山 實男 (写真:文)

奈良の船橋通りの北の端、佐保川を越えたところに「大仏鉄道記念公園」があります。「大仏鉄道」とは現在のJR関西線の前進である関西鉄道株式会社が名古屋方面から大阪への進展を目指して、加茂駅から現在の奈良駅の北約1キロの地点に仮設的に作った「大仏駅」を結ぶ約8キロの路線の通称です。

この大仏駅のお陰で伊勢や名古屋等からの大仏参拝客が大勢利用し、一条通りから東大寺転害門近辺の通路は大いに繁盛しました。その後大仏駅～奈良駅1キロが開通し、ここに加茂～大仏～奈良間約9キロの大仏鉄道が完成を見たのです。



昨年は節目の年でした

渡部 ミカ

昨年は私にとって節目になった年でもありました。最近になって、現在の仕事に就いた時のことをよく思い出します。

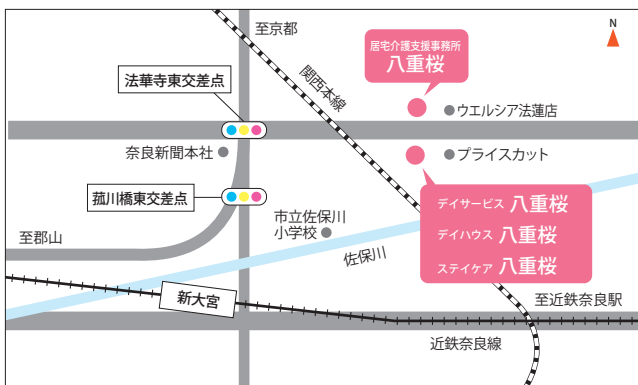
私はそれまでアパレル業界に勤めていて、華やいだ好景気も経験しました。そんな時、ふと病院の待合室で見たテレビ番組に心が釘付けになりました。脳梗塞で半身不随になり言葉を話さなかった高齢者の方が、もとはピアノリストだったことを知った施設スタッフが「ピアノを弾きましよう」と根気よくお誘いするお話でした。初めは心を閉ざしていた高齢者の方でしたが、ピアノを弾くようになり、言葉を取り戻し、スタッフと一緒にピアノ演奏会を開くところまで回復されたのです。番組の最後にはご本人が「ピアノを弾けなかった時は、生きていたけど死んでいたのと同じだった」と話されていました。

施設スタッフがどんな気持ちで関わったのかと思うと、なんとも言葉にできないほど感動しました。それが、それまでの世界とはかけ離れた福祉の世界に憧れを抱いた瞬間だったように思います。その出来事の1年後には、迷いながらもヘルパー2級の資格を取り、オープンニングスタッフとしてこのデイサービス八重桜に勤務していました。そして3年後、介護福祉士の資格を取



り、主任になった頃には、何事も自分が主軸となって進めてゆかなくてはならず、壁にぶつかるとも少しはしばしばでした。同僚の退職もあり心細くなっていった私に、ある利用者の方が「おうちは辞めやんといてな」と顔を見る度に声をかけて励ましてくださいました。その方は、私たちの未熟な出し物の内容を心から楽しんで下さり、失敗も含めて笑顔で包んで下さいました。そんな時は「喜んでいただけで良かった」と、胸がいっぱいになったものでした。

今は主任生活相談員として相談業務の傍ら、時々現場を手伝うくらいですが、頼もしいスタッフも増えました。昨年十二月には、ケアマネージャーになるための試験に合格してさらなる勉強が必要です。でも、どの仕事に就いても、私を支えていただいた利用者の方々の笑顔を中心に、ご縁のある皆さんに少しでもお返しができるように、心を尽くしてゆきたいと思っています。

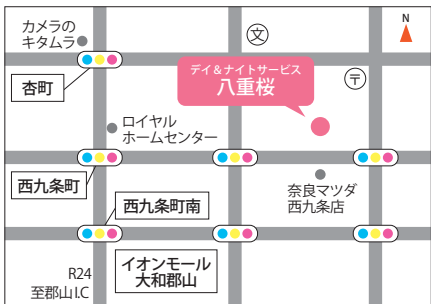


● 公的介護保険指定事業
居宅介護支援事業所 八重桜

〒630-8113 奈良市法蓮町632-2 デュエット山末ビル306号
 TEL:0742-25-5045 FAX:0742-25-0003

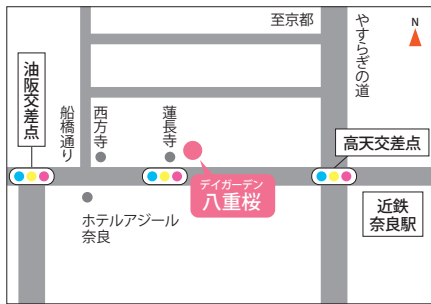
● 公的介護保険指定事業
デイサービス八重桜 (一般通所介護)
デイハウス八重桜 (認知症対応型通所介護)

● 自主事業
ステイクア八重桜 (短期宿泊所)
 〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2
 TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201



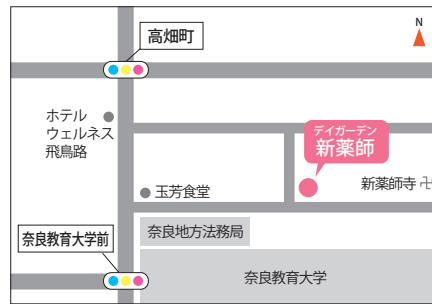
● 公的介護保険指定事業
デイ&ナイトサービス八重桜
 (一般通所介護)

〒630-8453 奈良市西九条町2-4-3
 TEL:0742-63-5670 FAX:0742-50-0277



● 公的介護保険指定事業
デイガーデン八重桜
 (小規模通所介護)

〒630-8247 奈良市油阪町423
 TEL:0742-93-9080 FAX:0742-93-9081



● 公的介護保険指定事業
デイガーデン新薬師
 (小規模通所介護)

〒630-8301 奈良市高畑町626-4
 TEL:0742-25-3070 FAX:0742-25-3071